

関係省庁の取組内容等のヒアリングについて
(ナノテクノロジー・材料プロジェクト第2回会合)

平成13年4月23日
内閣府 政策統括官付
ナノテクノロジー・材料グループ

【ヒアリング事項】

1. 基礎データ

(ナノテクノロジー・材料分野に対し予算等措置を講じている内容に関する基礎データについて記載。主務大臣となっている独立行政法人も含める。)

(1) プロジェクト・課題の実施

(記載事項)

- プロジェクト・課題名(ナノテクノロジー材料分野の協同研究付記)
- 当該プロジェクト・課題を包含する研究開発制度等の名称
- 平成13年度の予算額(14年度以降17年度までの計画についても可能な範囲で)
- 当該プロジェクト・課題の開始時期・終期
- 資金の種類(プロジェクトor競争的資金)
- 予算区分(一般会計(一般枠or経済生特別枠)、特別会計(種類も含め)の別)
- 当該プロジェクト・課題に参画している人員の数
- 当該プロジェクト・課題の研究開発評価(課題に関する事前、中間、事後評価)の時期

(他分野に関する研究開発の一環としてナノテクノロジー・材料分野にも触れている取組も可能な限り含め、適宜下のような表等を活用しつつ整理。競争的資金のように今後配分が決定されるものについては、13年度の総額と12年度の配分予定額により記載。また、制度等については適宜概要を添付。)

[illegible]

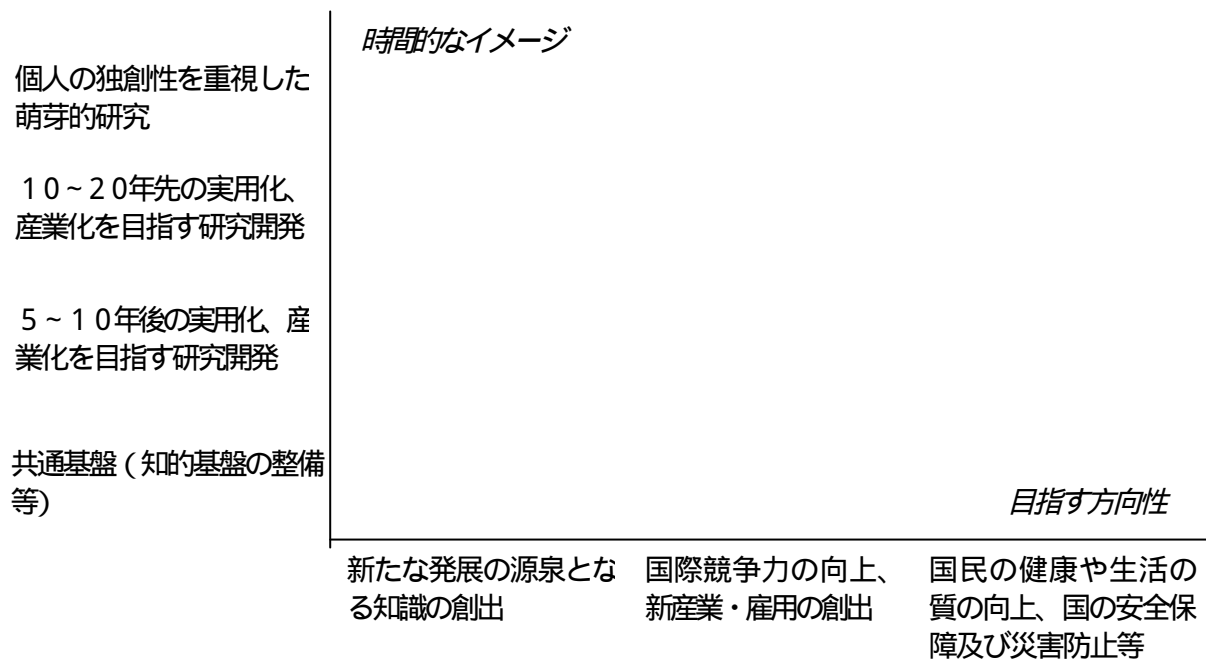
(2) 施設・設備等の整備

(最低限の記載事項)

- 整備内容
- 平成13年度の予算額(14年度以降の計画についても可能な範囲で)
- 何かの計画に基づき対応している場合、その計画の名称と当該計画の内容に関する概要

2. これまでの研究開発成果と取組内容に関するマップ

(国家的社会的要請に関連づけた記載例)



3. 研究開発成果について

主要な領域・課題等においてこれまでに得られている研究成果のうち、

- 特許・論文の動向(どういう方面における成果が多いかという傾向的な内容で可)
 - 国際学会・ワークショップ等での招待講演の状況
 - 国内外での表彰実績
- について記載。

4. 我が国のナノテクノロジー・材料分野に関する競争力に関する評価

5. 研究開発評価システム

省庁内で実施されているナノテクノロジー・材料分野に関する研究開発評価システムの概要(主要な制度ごとに整理)

6. ナノテクノロジー・材料分野の推進に向けた政策的見解

平成13年度から17年度までの五ヶ年を見通した上での問題意識等

- (1) 省として意識している研究開発のねらい、期待される効果に関する考え方
- (2) 産学官の役割分担・連携についての考え方
- (3) 他省庁との施策との関連で重複排除、効率化、工夫した点
(取組内容の中で適宜事例的にピックアップして記載)
- (4) これまでの研究開発の実施等から抽出されている課題
(記載例)

- 技術的にある部分に対する対応がネックになっておりブレークスルーがおきにくくなっている事例
- 制度的課題が内在しており研究開発の進捗を妨げている事例
- 研究開発を実際に行っているプレーヤーから寄せられている問題意識

7. 今後のナノテクノロジー・材料分野の推進に関する展望

- 今後の重点化の方針等に関する自由なコメント